

雑がみ

2週に1回

無料

出し方 透明または半透明の袋 ※紙袋では出せません。



出し方のポイント 汚れた紙、新聞・雑誌・ダンボール以外の紙が収集対象です。

具体例



紙箱



はがき、手紙、封筒、写真など



紙カップ、ラップの芯など



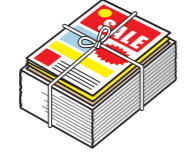
シュレッダー古紙

※附属のCDなど紙以外のものは、取り除いてください。



紙パック類

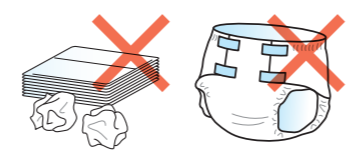
※プラスチックの注ぎ口は、切り取って「容器包装プラスチック」P7へ



チラシ・コピー用紙など



ノート・カタログ・パンフレット



ティッシュ、紙おむつなど未使用でも対象外です。

「燃やせるごみ」P11へ

「雑がみ」でも出せますが、できるだけ集団資源回収または回収拠点に出してください。

注意事項

●新聞・雑誌・ダンボールは、集団資源回収または回収拠点へ。

●エコだし

●出した時はマークを確認してください。

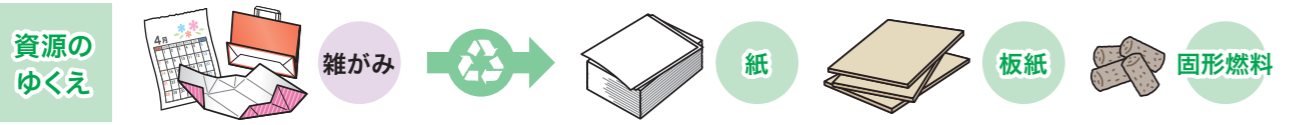
出し方は P21

- Q カレンダーの留め金やホチキスの針は取らなければならないのですか。

A. カレンダーの留め金は、取り外して「燃やせないごみ」に出してください。ホチキスの針は、ついたままでも「雑がみ」に出せます。
- Q ティッシュボックスの取り出し口のビニールや窓付き封筒のビニールは取らなくてもよいのですか。

A. ついたままでも、「雑がみ」に出せますが、可能な限り外して、ティッシュボックスの取り出し口のビニールは「容器包装プラスチック」、窓付き封筒のビニールは、「燃やせるごみ」に出してください。
- Q 紙袋に雑がみを入れて出してもよいですか。

A. 紙袋で出すと中身が見えなくなること、また、雨や雪などで紙袋が破れて中身が散乱する可能性がありますので、透明または半透明の袋に入れて出してください。



枝・葉・草

4週に1回

無料

出し方 透明または半透明の袋 ※庭木の枝はひもで縛ってください。



出し方のポイント

- ① 土を落としてから出してください。
- ② 落ち葉や草花は、透明または半透明の袋に入れて出してください。
- ③ 庭木の枝は、長さ50cm以下のものを、長さ1mくらいのひもで縛って出してください。
- ④ 収集は5月から始まり、11月中旬から12月上旬までに終了します。(地区によって異なりますので、ごみ収集日カレンダーをご覧ください。)

具体例



庭の刈った芝、草花、落ち葉



庭木の枝・幹・根

●収集した「枝・葉・草」は堆肥としてリサイクルするため、堆肥化しづらいものは対象外としています。

注意事項

材木類、木製品

冬囲い用品(むしろなど)

野菜や果実(果物)

竹や笹

※大きさにより「燃やせるごみ」または「大型ごみ」で出してください。

- Q 収集日まで待てないのですが、どこか持ち込む場所はありませんか。

A. 地区リサイクルセンター P25 に持ち込むことができます。ただし、5月から12月上旬までです。
- Q 収集のない期間は、どのようにしたらよいのですか。

A. 指定ごみ袋を使用し、「燃やせるごみ」に出してください。
- Q 野菜や果実(果物)は、なぜ「枝・葉・草」に出せないのですか。

A. 野菜や果実(果物)は、腐敗しやすく堆肥化の支障となるため、「枝・葉・草」ではなく、「燃やせるごみ」に出してください。

